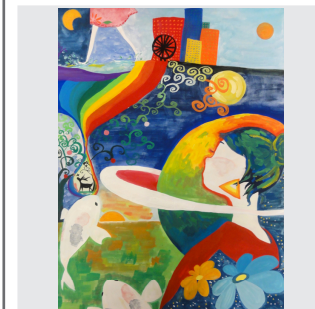


佳作



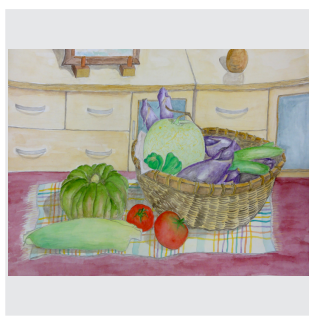
「私のあたまのなか」 赤木 櫻子 佳作
大阪市立文の里中学校

和の伝統的モチーフと都会的イメージ、自然や人工物といった多くのものを画面の中に登場させながらそれらをしっかりとまとめています。大胆なモチーフを効果的に配置して奥行きを出しながら細かな装飾模様で華やかさが演出されています。対照的なものが混在する作者の心象風景が、鮮やかな色彩で描き出された見応えのある一枚です。



「マジカル・トレイン」 齋藤 友香理 佳作
大阪市立文の里中学校

優しいタッチで描かれた電車内に、1人佇む少女。その窓や床には、四季の色々な様子が映し出されています。うさぎのぬいぐるみや荷物と共に、この電車は一体どの季節に向かって行くのでしょうか。あるいは、懐かしい思い出を連れて、未来へ進んでいくのかもしれない。



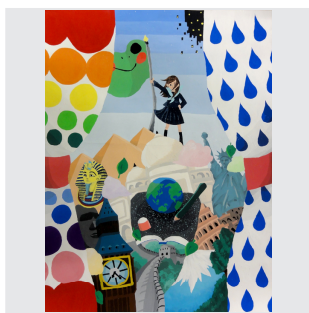
「たくさんの立派な野菜」 石田 凌 佳作
堺市立月州中学校

背景や机、かごの目やランチョンマットにまで気を配って描かれた画面には、主役となるたくさんの種類の野菜たちがしっかりと存在感を持って表現されています。これほどの種類の野菜をよく見つけ、描く事が出来る、石田さんの誠実さが感じ取れる一枚でした。



「大盛りカレー」 松園 観春 佳作
堺市立月州中学校

一見すると静物画のように見えて、しかし温かい色彩で描かれた画面からは、カレーをよそう人やこれからカレーを食べる人の姿やストーリーを想像させます。また、食事という存在の持つぬくもりをも表されているような、ほっと心が温まる作品です。



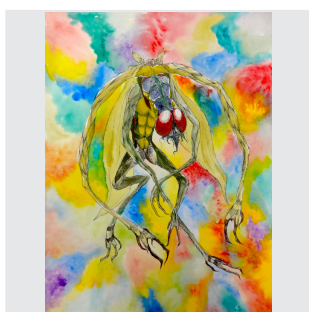
「夢」 岸 巳令 佳作
堺市立美術多中学校

富士山や自由の女神、タージマハルにモアイ像…と無作為にたくさんのものが登場する夢の中で、覚悟を決めた表情で堂々と立ち上がる一人の少女は、岸さん自身なのでしょう。ポップなライン使いと色調から、岸さんの描く明るく楽しい未来がうかがえます。塗り方もとても丁寧で、好感が持てました。



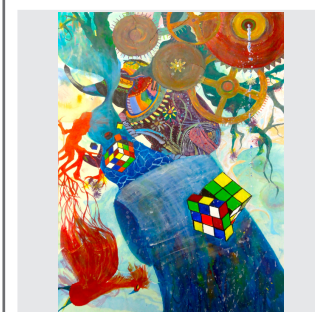
「風鈴」 山田 幸輝 佳作
堺市立中百舌鳥中学校

チリーン…と音が聞こえてきそうな、夏のさわやかな空の中で優しく風になびく風鈴が印象的です。大胆に切り取った軒下の構図もしつかりと描ききることが出来ており、大きく切り取った空との対比で遠近感を持って空間を表現することに成功しています。夏が恋しくなる作品ですね。



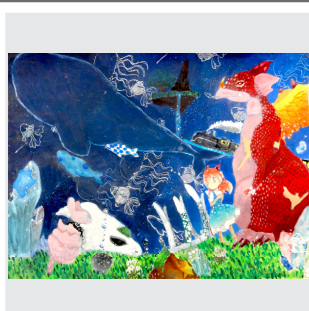
「ハエ人間」 美浦 悠人 佳作
千早赤阪村立中学校

ハエ人間。タイトル通りの主人公がそこにはいます。背景の淡い色調が手前のハエ人間から発せられる何か「気」のようなものにも感じます。背景の色調とは反対に手前はペンで細かく描かれているため印象強く、お腹、足、手、首と細部まで引き込まれるように見入ってしまいました。



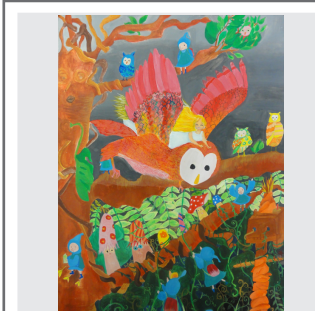
「時の流れと空想」 山地 文香 佳作
開明中学校

コラージュの上から描かれた世界は、いくつもの歯車と時の流れを表すかのような帯で出来ており、一枚の絵の中に無限の時空を感じさせてくれます。画面左下の赤い鳥は、この世界の象徴的な存在なのでしょうか。手前に大きく描かれたルービックキューブも、世の中の謎や秩序を思わせる不思議な存在感を放っています。



「Ocean World〜ドラゴン父子とマッコウクジラ〜」 谷口 綾香 佳作
藤井寺市立藤井寺中学校

ドラゴンの父子の奥には大きなマッコウクジラ、そして海の中をも思わせるような壮大な宇宙が広がっています。この親子は何かの目的があって旅をしているのか、それともこれがこの世界が日常なのか…。見る人を谷口さんの世界に引き込み、わくわくさせてくれました。



「福」 山成 葵 佳作
堺市立三国丘中学校

昨年は静かで落ち着いた空間を表現してくれた山成さんの、新たな一面を見る事が出来た作品です。大胆に描かれたふくろうの周りには、たくさんの妖精のような生き物たちが可愛らしく存在して、まるで世界に“福”を分け与えていく森なのではないかと想像させてくれます。